

出演者インタビュー！

「気軽に上質な音楽を楽しめる」と大好評のランチタイムコンサート。
今回は、4月22日(水)ランチタイムコンサート出演の廣岡萌子さん(ソプラノ)、
谷美玲さん(メゾソプラノ)、福澤ひかりさん(ピアノ)の3名にお話を伺いました。

廣岡萌子
(ソプラノ)谷美玲
(メゾソプラノ)福澤ひかり
(ピアノ)

●まずは、お三方の出会いや、このメンバーで演奏することになったきっかけを教えてください。

もともと大学の先輩後輩で知り合いだったのですが、今回私がメゾの方と一緒に演奏会をやりたいなと思い、お二人に声をかけさせていたいたのがきっかけです。そこからこうして一緒に形にできているのがすごく嬉しいです。(廣岡)

●今回のタイトル、とっても素敵ですね。皆さんがこの演奏会で届けたい『春』は、どんなイメージですか？

日本の春は出会いと別れの季節とよく言われると思うのですが、そういう少し切ない面もありつつ、やっぱり私はこれから何かが始まりそうみたいなワクワクした感じをお届けできたらいいなと思っています。(廣岡)

日本、ドイツ、フランスと、今回は様々な言語の作品をお送りします。

言葉は違っても、厳しい冬を越えて春が訪れることを幸せに思う気持ちは、どの国の人にとっても同じだと思います。その温かな喜びを皆さんと分かち合いたいと思っています。

プログラムにはたくさんの『花』が登場します。花はいつかは枯れてしまうものですが、だからこそ今この瞬間を一生懸命に咲き誇っています。そんな、儚くも力強い音楽の世界を、精一杯お届けできれば嬉しいです。(谷)

振り返れば、冬の景色は眠りについたような静かな時間が流れていました。でも、そんな寒さの中でも、世界はじっと新しい季節のために力を蓄えていたのだと感じます。

ふと足元に咲く小さな花や、日に日に膨らむ桜の蕾。そんな街のあちこちにある変化を見つけるたびに、私はあたたかな幸せを感じます。

今回は、そんな春の喜びを、音楽にのせてお届けできればと思っています。(福澤)

●女声二重唱とピアノという形ですが、ソロや合唱とは違う『この3人だからこそできる表現』は何ですか？

ソロよりも音の重なりがあり、でも合唱ほど大人数ではないので、一人一人の声や表現がすごく近い距離で感じられるのが魅力かなと思います。3人だからこそ、お互いの呼吸を感じながら、細かいニュアンスまで一緒に作っていけるところが面白いです。(廣岡)

●お二人の歌声を支え、時に音楽をリードするピアノの役割として、大切にされていることは何でしょうか？

ピアノは、私たち3人のなかで唯一言葉を持たない楽器ですが、その分、音の強弱や音色の彩りで、多彩な表現をできるとしています。二人の歌声に寄り添う支えでありつつ、時に音楽を前へ導き、春の香りや曲の世界観を皆様にお届けできれば幸いです。(福澤)

●今回のプログラムの中で、一番の『推し曲』や、練習中に発見があった曲はありますか？

ソロの中だと『春の声』がとても好きで、本当に“春のワクワク”がぎゅっと詰まっている曲だなと思っています。

あとは重唱だと、オペラ《ラクメ》の『花の二重唱』が推しです。二人の声が重なったときの響きがとても綺麗で、練習していても毎回発見があります。(廣岡)

一番の推し曲は、オペラ《ホフマン物語》の『舟唄』です。美しい愛の夜の中で歌われる曲ですが、その歌詞にある『時間は逃げ去り、二度と戻らない。私たちの愛おいしい想いまでも連れ去ってしまう』という一節が、とても心に残っています。音楽も、その瞬間だけに存在する儚いものなので一音一音、今しか出せない響きを大切にお届けしたいです。(谷)

私は、ありがたいことに全ての曲を演奏させていただくので、どれも思い入れがあり、『推し曲』と1曲に絞るのは難しかったのですが、なかでも『花の二重唱』は今回のコンサートで外せない1曲です。

このオペラの舞台は、インド。私の弾くピアノパートは、本来オーケストラが奏でる音楽です。異国情緒を感じられる旋律とともに、小鳥や花の香り等を感じていただけるよう大切に演奏します。(福澤)

●今回のプログラムの聴きどころを教えてください。

今回は「春」をテーマにいろいろな曲を集めているので、ひとつの季節でもこんな沢山の表情があるんだな、というのを楽しんでいただけたら嬉しいです。

また、後半にはオペラのソロや重唱も取り入れているので、ソプラノとメゾソプラノの声の違いなども聴き比べていただけたら嬉しいです。(廣岡)

●最後に、当日を楽しみにされているお客様へメッセージをお願いいたします。

春らしいあたたかな時間を、皆さまと一緒に過ごせたら嬉しいです。重唱やソロなど、いろいろな曲を詰め込んだプログラムになっていますので、ぜひお気軽に聴きにいらしてください！(全員より)